



## メンテナンスの新提案：リモートモニタリングシステム HORIBA MEDISIDE LINKAGE

HORIBA MEDISIDE LINKAGEとは、従来の保守・点検・整備作業に加えて、セキュリティ性の高い通信回線で装置状態をモニタリングし、万が一のトラブルを事前に予測したり<sup>\*1</sup>、突発的な故障時にリモート<sup>\*2</sup>で原因を推定するなど、検査装置の安定稼働に一層お役に立つサービスです。

今日は調子がイマイチだな…

調子が悪いこと知らせなきゃ！

- ・装置の稼働状況
- ・センサ状態
- ・装置起動時の各種情報など

**ご注意** 本システムはお客さまご自身でモニタリングするものではありません。また、装置本体の主電源がONでないでデータ収集を実行できません。

※1 突発的な部品故障は予知できません。  
※2 装置をリモートで操作することはできません。

対応製品：Yumizen H630シリーズ／Microsemi LC-700シリーズ ※MicrosemiシリーズはMICROSEMI Corporationといかなる関係もありません。



メリット 1

### トラブルの事前予知/装置ダウンタイムの削減

装置始動時の圧力・温度・各センサ状態をリモートで監視し、エラー発生など装置のトラブルを事前に察知します。また、エラーによる装置のダウンタイムリスクも削減します。

弊社対応製品

データ収集(自動)

MEDISIDEサーバ

モニタリング情報

装置の状態をモニタリング・エラー内容の確認

メールで送られた装置状態をサービスマンが事前に確認・迅速に修理対応

万が一のトラブルには…

HORIBA Medical

FUKUDA DENSHI

サービスマン

万が一の故障時は、各センサの直近変動や装置状態詳細情報などから要因箇所の推察・絞込みが可能なので、復旧作業にかかる時間を短縮できます。

従来

原因は何だ？

トラブルが発生し、一から装置状態を調査  
↓  
再稼働までの一定時間が必要

原因は分かっているので、すぐ直します

HORIBA MEDISIDE LINKAGE

